



## 読み解く力を育てます

夏休みに入りました。子どもたちは、楽しい1ヶ月の夏休みを満喫している事と思います。

年度初めに、学校から令和4年度の『学校教育計画』を配布しました。教育計画の中で、本年度、七重小学校で取り組む重点項目の1つに「**読解力の向上**」があります。読解力については、これからの時代を生きる子どもたちにとって、欠かすことのできない必要な力といわれています。先日6年生を対象に行われた「全国学力学習状況調査」でも、読解力が求められる問題が多く出題されておりました。

その読解力向上について、七重小学校では、次のように取り組んでいきます。

七重小学校の目指す子どもの姿は

**「わかる」「できる」「つかえる」**子どもの育成 です

そこで、本校では、目指す子どもの姿に合わせ、子どもたちに身につけさせたい読解力を

### 【読解力】

**わかる**：書かれている文章を丁寧に読もうとする。

**できる**：書かれている文章を正しく読むことができる。（言葉の意味を正確に捉えて文章を読むこと）

**つかえる**：文章を読み、その意味を正しく理解し、聞かれていることに対して適切に答えることができる。

と設定しています。

読解力は国語の時間に限らず全教育活動の中で育まれていくものです。従来の読解力は文章を読んで書かれた内容を理解するというようなことでしたが、新しい時代の読解力は文章だけでなく、図やグラフなどの資料の読み取りや活用なども含まれています。

七重小学校では子どもたちの「**読解力**」を高めるために、毎日の朝学習の中に、週1回の「**Dタイム**」を設けています。「Dタイム」は読解のDです。その他にも、子どもたちの読解力についてプリントを用いた定期的なチェックを行うとともに、全教育活動の中で、読解力を確実に高めていきます。

子どもたちに求められる力は時代ごとによって変わっていきます。これからの時代に生きる子どもたちに必要な力を身につけさせることが学校に課せられた責務だと考えております。

保護者の皆様方のご理解のほどよろしくお願いいたします。



問題を解きます



解説をします

# 夏休みに 親子読書をしてみませんか？

子どもたちは夏休み前に学校から最大3冊の本を借りていると思います。楽しく過ごす夏休み、その中で、本に触れ、言葉を増やし言葉からイメージをふくらませ、何がかいてあるのか、何を伝えたかったのかを読み取る力を育てるのに『読書』は最適だと言われています。

そこで、夏休み中に『親子読書』をしてみたいはかがでしようか？

## 低学年は 読み聞かせ



どこがおもしろかった？  
どうしてそこが好きだったの？（好きな場面や理由を話してもらおう）

## 高学年は親子で 一緒に読書



お母さんのおすすめはこの本なんですけど、あなたは？  
交換して読んでみない？お母さんにおすすめの本を教えてください！（子どもと同じ空間で読書をして会話をもつ）

※読書の後のちょっとした『会話』が読解力を育てます！！